

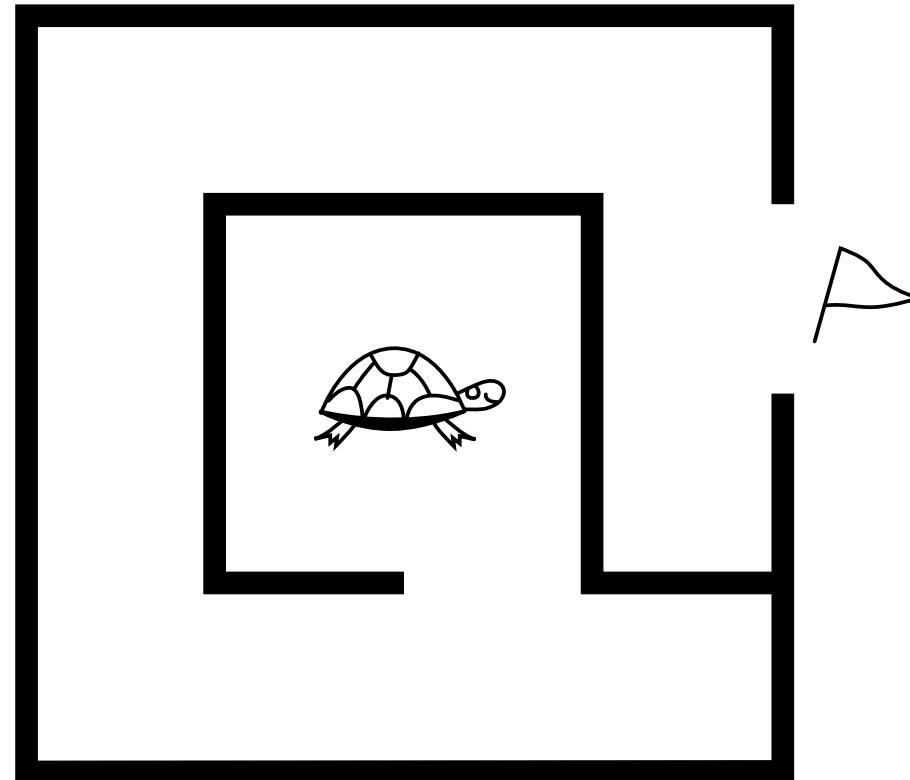


簡単な脱出迷路
平面迂回による体制化

3322 ©Adeamland



カメさんを、でぐちまで
つれていってあげよう。



- 1) 線は道・堀・壁.=通り抜けられないものという約束
を必要に応じて説明する。
- 2) 「カメさんは体が重いから、いちばん近い道を教えて
あげよう」「寄り道をさせるとカメさんがかわいそう」「よ
ぶんに歩かせると怒るよ」など。

- a) 平面空間の迂回による問題解決。視覚的体制化。
- b) 線に象徴的意味を認め課題適応する体験。
- c) 目と手の協応。

Date /
Note

評
□